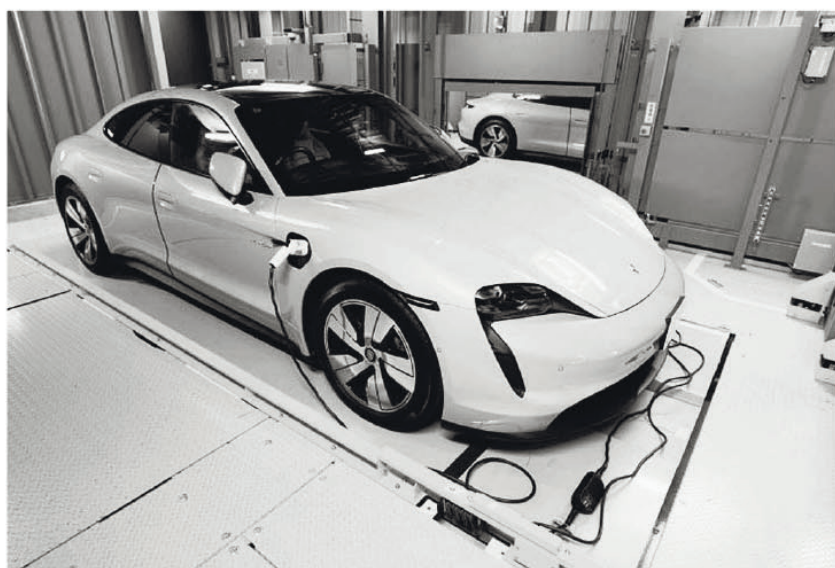


エレベーター方式 駐車設備の新商品

新明和工業が発売

新明和工業は、エレベーター方式駐車設備「エレパーク」シリーズの新モデル「写真Ⅱ」を1日に発売したと発表した。入庫と充電が可能な電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHV)の対象車種を19車種から51車種に拡大。開発では本社(兵庫県宝塚市)に新設した機械式駐車設備の研究塔を活用した。新モデルは高級車向け「エ



レパークプレミア」の仕様をベースに、部材や構造を改良して開発した。充電時に突起する充電リッド(ふた)や充

電ケーブルなどの給電部分の寸法などに配慮し、省スペースでの設置を可能とし、駐車スペースの拡大を実現した。対象となるEVの充電時間帯をずらしながら充電する輪番充電や充電予約、充電課金サービスを提供するパーキングサポートアプリ「SPAS A」と組み合わせでの利用も想定する。

主な販売先はデベロッパやゼネコン。新モデルのサイズは全長5320ミリ×全幅2300ミリ×全高2350ミリ。